パトロールニュース

日本スキーパトロール協議会情報誌

第78号

P1
第 48 回
JSPA 総会報告

P2-4
総会アルバム
・特別講演・懇親会
・懇親会Ⅱ

P5
総会アルバム
・観光（余市蒸留所）

P6
次回総会予告
第 49 回　長野県開催

P7-8
2019 年度事業報告・
2020 年度事業計画
2019 年度決算報告・
2020 年度予算

P9-10
2020/21 年度　役員

P11-12
我らの仲間
恐羅漢スノーパーク

P13
北海道枝幸町
三笠山スキー場草刈り

P14-15
事務局より
・新終身会員の紹介
・寄付金受領名簿
・訃報　ほか

発　　行　日本スキーパトロール協議会
発 行 日　２０１９年１２月２５日
発行責任者　遠藤　正
広報担当　〒063-0001 北海道札幌市西区山の手１条６丁目 3-6
富樫　美昭　TEL080-2014-3339　FAX011-621-1328
作成担当　石川　由紀子 TEL090-2479-1812
ホームページ　http://jspa-net.jp/　　E メール　info@jspa-net.jp

日本スキーパトロール協議会

ホームページは，
右の QR コードから
または JSPA で検索

JSPA　検索

第 48 回 JSPA 総会報告

第 48 回 JSPA 総会は、2019 年 8 月 31 日北海道札幌市定山渓ビューホテルで、総勢 102 人が参加し開催されました。翌日は希望者で「ニッカウヰスキー余市蒸留所」の工場見学に行きました。

総会では、2019 年度事業報告・決算報告、監査報告、2020 年度事業計画・予算案について審議され、すべて承認されました。今年は２年に１回の役員改選期で遠藤会長が再任され新体制で運営されることになりました。

特別講演では、元オリンピック選手の川端絵美さんに『スキーが見せてくれた世界』と題して御講演いただきました。

懇親会では、各県から持ち寄られた献酒を堪能し、県対抗のゲーム大会で親睦を深めました。また今総会開催地の北海道から次回総会開催予定地の長野県へ、JSPA 旗が引き継がれました。

翌日は、観光希望者でニッカウヰスキー余市蒸留所を訪れ工場見学、3 種類のウィスキー試飲と買い物を楽しみ、小樽に移動して地魚料理の昼食（ホッケ・ニシン・イカ・ホタテ）を堪能し北海道を満喫しました。

参加記念品を持って総会受付中

理事会

地区幹事会

小樽青塚食堂メニュー

総会

総会アルバムはＪＳＰＡホームページの新着情報の「第48回ＪＳＰＡ総会 in 北海道ＷＥＢアルバムアップしました。」または、「ＷＥＢアルバム」よりご覧ください。

新終身会員証授与

会長あいさつ

総会会場風景

新入会員あいさつ

特別講演

講師　川端 絵美さん

川端 絵美さんを囲んで

懇親会

JSPA 名誉顧問　秋元洋一氏

北海道スキー連盟教育本部長
登山　一成氏

懇親会開催前にハイ集合！

懇親会 2

会場変わって懇親会Ⅱ

みんな飲んでますか～？

いぇ～ (^^)v

観　光

余市蒸留所到着

ガイドさんの説明を聞きながら

君の分も飲んであげようか？

1 人何杯まで？

小樽青塚食堂の前でパチリ♪

次回総会予告　第 49 回 長野県開催

次回 **第 49 回総会**は、**2020 年 9 月 4 日(金)～5 日(土)**に**長野県茅野市**にて行われます。総会及び宿泊は、会員制リゾートホテルの**エクシブ蓼科**を予定しております。**平日金曜日の開催**となりますが、一人でも多くの方々の御参加をお待ちしています。

詳細は、次号のパトロールニュースでお伝えいたします。

エクシブ蓼科

ブリティッシュ・カントリー・スタイルをコンセプトに、自然の鼓動を感じる高原リゾート。
英国の伝統が優雅に漂う、八ヶ岳西麓のハイクオリティな会員制リゾートホテルです。

北八ヶ岳ロープウエイ

北八ヶ岳ロープウエイは、八ヶ岳の北端に位置する北横岳と縞枯山の間に架かり、山麓駅（標高 1,771m）から山頂駅（同 2,237m）までの高低差 466m を約 7 分で駆け上がります。その間、刻々と変わる山岳風景を目の前に眺める空の旅は迫力満点。降り立つ山頂には、ハイマツやコメツガなど溶岩台地を覆う低木や高山植物が群生する坪庭自然園が広がります。四季折々の魅力にあふれた北八ヶ岳には、ゆっくり歩いてみたい大自然があふれています。

2019 年度事業報告・2020 年度事業計画

2019 年度事業報告

事業行事名	期日	場所・内容
地区幹事会	2018/9/1	岩手県・国民宿舎　サンホテル衣川荘
総会	2018/9/1	岩手県・国民宿舎　サンホテル衣川荘
第 1 回理事会	2018/9/1	岩手県・国民宿舎　サンホテル衣川荘
会報発行	2018/12/15	パトロールニュース 76 号発行
SAJ スキーパトロール検定会	2019/3/8-10	第 1 会場：北海道・ルスツリゾート 第 2 会場：長野県・一の瀬ダイヤモンドスキー
SAJ スキーパトロール総会・研修会	2019/3/1-3 2019/3/15-17	西日本会場：鳥取県・だいせんホワイトリゾート 東日本会場：北海道・富良野スキー場
会報発行	2019/6/15	パトロールニュース 77 号発行
常任理事会	2019/6/22	仙台市　丘のホテル
業務・会計監査	2019/6/23	仙台市　丘のホテル
第 2 回理事会	2019/8/31	北海道・定山渓　ビューホテル
支部活動	年　間	各支部
物品販売	年　間	ネームプレート・ピンバッチ・ステッカー・名刺
ホームページ	年　間	訪問者数：164,857 人（年間 14,127 人）
会員数充実	年　間	新規入会：35 名（うち検定会 29 名）

2020 年度事業計画

事業行事名	期日	場所・内容
地区幹事会	2019/8/31	北海道・定山渓　ビューホテル
総会	2019/8/31	北海道・定山渓　ビューホテル
第 1 回理事会	2019/8/31	北海道・定山渓　ビューホテル
会報発行	2019/12/15	パトロールニュース 78 号発行
SAJ スキーパトロール検定会	2020/2/28-3/1	第 1 会場：北海道・ルスツリゾート 第 2 会場：福井県・九頭竜スキー場
SAJ スキーパトロール研修会	2020/3/21-22 2020/2/22-23	東日本会場：山形県・蔵王温泉スキー場 西日本会場：石川県・白山セイモアスキー場
会報発行	2020/6/15	パトロールニュース 79 号発行
常任理事会	2020/6/20	仙台市　丘のホテル
業務・会計監査	2020/6/21	仙台市　丘のホテル
第 2 回理事会	2020/9/4	長野県・茅野市　エクシブ蓼科
支部活動	年　間	各支部
物品販売	年　間	物販内容の充実・サービスの拡充
ホームページ	年　間	サイトの充実
会員数充実	年　間	事務局

2019 年度決算報告・2020 年度予算

【収入の部】

科目	2019 年度決算	2020 年度予算	適用
入会金	47,000	50,000	新規、再入会
年会費	1,007,000	1,000,000	年度会費、終身会費
物品販売収入	179,700	150,000	ネームプレート、ステッカー、名刺
雑収入	146,002	132	貯金利息、寄付、義援金
特別積立金より	0	0	
繰越金	823,783	875,868	前年度より繰越
合計	**2,203,485**	**2,076,000**	

【支出の部】

科目	2019 年度決算	2020 年度予算	適用
事務局費	97,097	200,000	消耗品、インターネット経費等
通信連絡費	234,089	300,000	切手、葉書、宅配便送料
会議費	400,656	500,000	理事会、地区幹事会
交通費	80,303	200,000	パトロール検定会、パトロール総会
印刷費	93,852	350,000	封筒、郵便振替用紙、会報
物品作製費	205,620	250,000	オフィシャル商品
協賛金	0	0	
積立金	200,000	200,000	特別積立金会計へ
予備費	16,000	76,000	（決算：西日本豪雨災害義援金）
小計	1,327,617	2,076,000	
次期繰越金	875,868	0	次年度へ繰越
合計	**2,203,485**	**2,076,000**	

特別積立金会計

【収入の部】　（2018 年 6 月 1 日～2019 年 5 月 31 日）

科目	2019 年度決算	2020 年度予算	適用
繰越金	400,000	600,000	前年度より繰越（定額）
積立金	200,000	200,000	一般会計から
雑収入	0	0	
合計	**600,000**	**800,000**	

【支出の部】

科目	2019 年度決算	2020 年度予算	適用
一般会計へ	0	0	
次期繰越金	600,000	800,000	次年度へ繰越
合計	**600,000**	**800,000**	

次期繰越金 600,000 円　内訳（郵便定額貯金 600,000 円）

2020/2021 年度 役員

名誉顧問

秋元 洋一

SAJ 安対委員長

顧問

城戸口 慎一

元会長

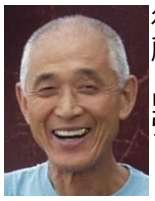
草彅 俊一

元会長

一戸 繁輝

前会長

会友



後藤 昌弘

栃木 08 期

アドバイザー

速水 修

片倉 善文

上平 尚

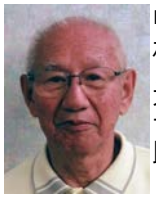
参与

加茂 勝康

功労者

志水 淳

功労者



中村 光一郎

功労者

久永 正利

功労者

参与

平田 春雄

功労者

本宮 秀孝

功労者

小林 正彦

功労者

松本 徹也 ★

功労者

加藤 昭光 ★

功労者

照井 敏勝 ★

功労者

会長

遠藤 正

岩手 24 期

副会長

廣田 正利

富山 22 期

扇浦 行弘

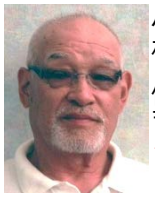
福井 23 期

相澤 徹

徳島 Dr.07

田口 晶英

秋田 10 期



小椋 健司 ★

愛知 20 期

池田卯一郎 ★

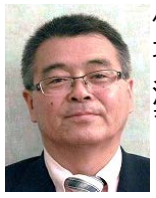
北海道 31 期

理事長

富樫 泰一

茨城 24 期

副理事長



保坂 淳司

東京 24 期

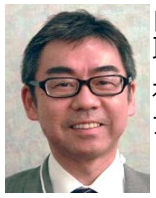
常任理事

田村 一司 ★

長野 24 期

富樫 美昭

北海道 28 期



白取 裕士

青森 32 期

石川 由紀子

茨城 45 期

酒井 潤

東京 32 期

理事

須藤 光春

青森 24 期

影山 広美 ★

北海道 25 期

毛利信太郎 ★

広島 31 期

前田 初志

福井 35 期

佐藤 俊寿

埼玉 38 期

監事

西舘 忍

岩手 24 期

安田 耕寿

福島 27 期

2020/2021 年度 役員

地区幹事

伊藤 彰人
北海道 50 期

小笠原 崇文
青森 37 期

青名畑 幸彦
岩手 37 期

奥山 光幸
宮城 26 期

畑山 卓二
秋田 19 期

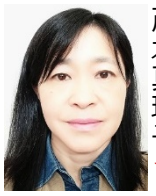
木村 正幸
山形 14 期

地区幹事

稲村 豊作
福島 27 期

大曽根 正幸
茨城 47 期

星 伸也
栃木 32 期


茂木真理子★
埼玉 52 期

吉田 浩二
千葉 31 期

野口 幸子
東京 51 期

地区幹事

小川 康
神奈川 37 期

辺見 秀利
新潟 24 期

森 正親
富山 33 期

丸七 茂樹
石川 31 期

前田 初志
福井 35 期

田村 一司
長野 24 期

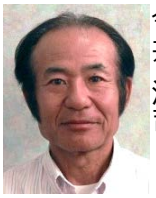
地区幹事

竹内 進
岐阜 36 期

西山 敏明
静岡 50 期

福岡 優子
愛知 41 期

井上 修三
滋賀 51 期


今井 津司
大阪 22 期

米田 幸雄
兵庫 25 期

地区幹事

伊澤 正純
鳥取 24 期

高 政嗣★
広島 44 期

青木 政明
徳島 37 期

相澤 徹
徳島 Dr.07

役員氏名の★印は
今年度からの新任です。

事務局長

保坂 淳司
東京 24 期

事務局

白取 裕士
青森 32 期

富樫 美昭
北海道 28 期

石川 由紀子
茨城 45 期

福岡 優子
愛知 41 期

酒井 潤
東京 32 期

■我らの仲間

私たちの所属するスノーパークは、

広島県の「恐羅漢（おそらかん）スノーパーク」です！

恐羅漢スノーパーク
パトロール隊代表
平川朝水（第３９期）

恐羅漢スノーパークは、県西部と島根県との県境に位置し、広島県で一番標高の高い「恐羅漢山（おそらかんざん:標高 1,346m）」にあります。各ゲレンデのリフトの終点からはそれぞれ、日本海、中国山地の山々や地方最高峰の大山、四国の山々まで見渡せます。

周辺に人工建造物が殆ど見えない山奥、主に３つの滑走エリア、８本のリフトで構成されています。標高が高いということもありパウダー率も高く、多くのパウダー好きのスキーヤー・スノーボーダーの方々に愛されています。

県内のスキー場の中でも一番の老舗にあたるのですが、正式なスキーパトロール隊としての存在がありませんでした。そんな中、昨シーズン「正式なパトロール隊を組織したい」と広島県スキー連盟安全対策委員会に御相談があり、メンバーを探しつつ、安全対策委員のメンバーを中心に対応いたしました。

シーズン終了後も近県（広島、島根、鳥取、山口）のパトロール資格保有者にも声をかけて、なんとか１７名のメンバーを集めることができ、今シーズン、パトロール隊としてスタートします。総会前で隊長など役員は決まっていませんし、まだまだ平日当番に入れるメンバーが不足している現状ではあります。

会社は今シーズンから３年計画で設備投資を実施して広島を訪れる海外からのスノースポーツ観光客(インバウンド)対応に乗り出しています。また救急対応の面でもバックボード、スクープストレッチャーの必要性を御理解いただき、御購入いただきました。

パトロールメンバーの中に、パトロール技術員、スキー技術員、日赤救急法指導員がいるので、インバウンド対応も含め期待に応えられるような各種研修を実施してレベルアップを行い、まずは県内一番、そして全国一番のパトロール隊を目標に全隊員で精進して参ります。

お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。

恐羅漢スキー場の様子

ブナ坂オープン前

アキヤ搬送訓練

春先規制解除

平川隊員

巡回風景

ゲレンデ上部からの景色

長舩隊員

熊谷隊員

千春隊員

三上隊員

多恵隊員

仁科隊員

北海道枝幸町（えさしちょう）三笠山スキー場草刈り

2019 年 10 月 13 日北海道枝幸町三笠山スキー場（JSPA パトロールニュース第 69 号（我等の仲間）に掲載）ではゲレンデの草刈りを実施しました。その様子を写真で紹介します。

スキー場では業者へ草刈りを依頼していますが全体を刈ることができないので、スキーパトロール・索道・スキー場関係者が毎年、草刈り機やチェーンソーを持ち寄り、背丈ほどに伸びた笹・雑草や 1 メートルほどに伸びた木などを切っております。

スキーヤーが安全に、1 日でも早く滑れるように、秋からの準備に皆が頑張っておりました。

現場までは歩いていきます

参加したスキー場スタッフ

背丈ほど伸びた笹刈り

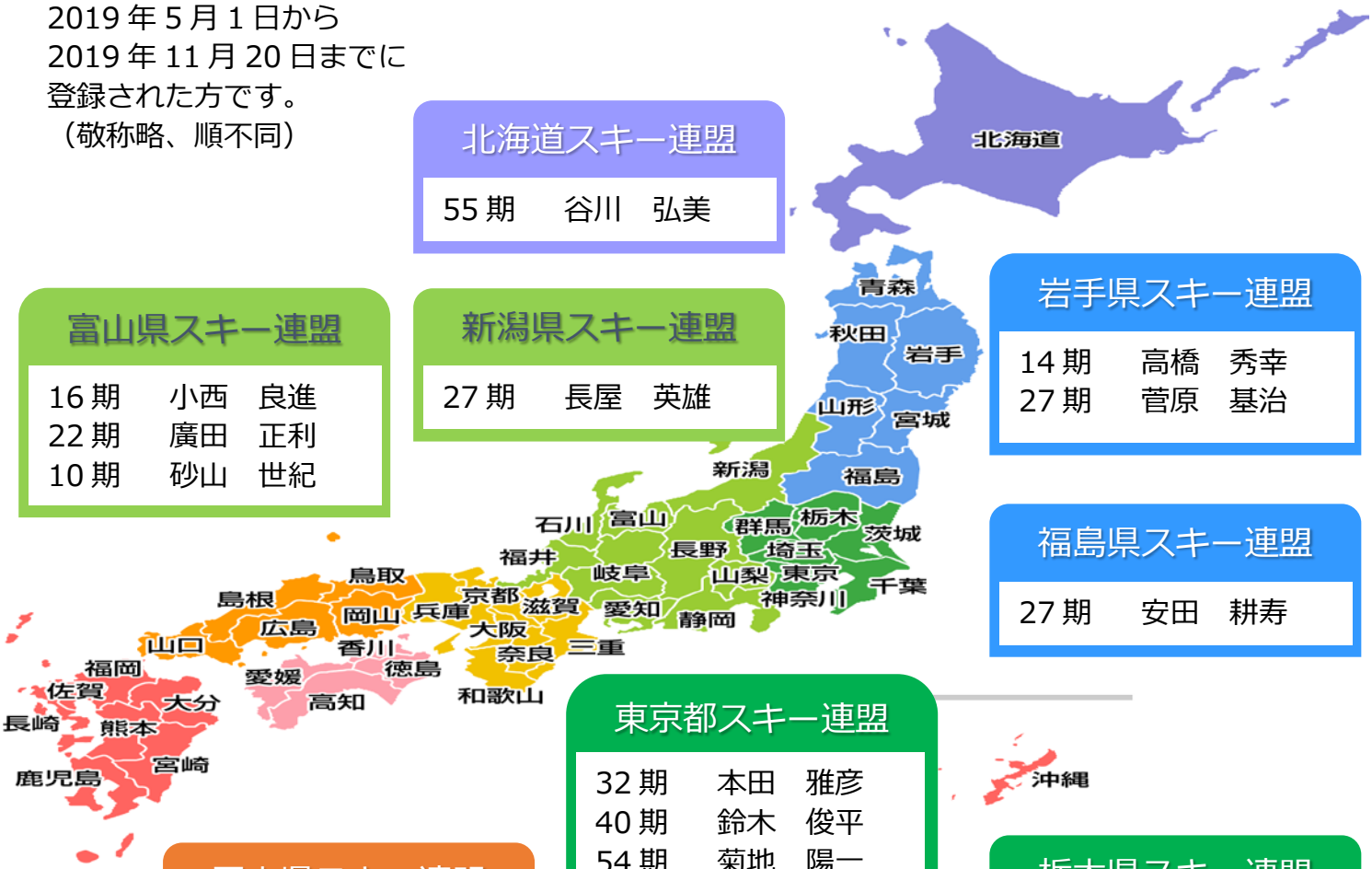
1 メートルほど伸びた木を切る

林間コースの雑草刈り

リフト乗り場近辺の雑草刈り

事務局より（新終身会員の紹介）

2019 年 5 月 1 日から
2019 年 11 月 20 日までに
登録された方です。
（敬称略、順不同）



北海道スキー連盟

55 期　谷川　弘美

富山県スキー連盟

16 期　小西　良進
22 期　廣田　正利
10 期　砂山　世紀

新潟県スキー連盟

27 期　長屋　英雄

岩手県スキー連盟

14 期　高橋　秀幸
27 期　菅原　基治

福島県スキー連盟

27 期　安田　耕寿

東京都スキー連盟

32 期　本田　雅彦
40 期　鈴木　俊平
54 期　菊地　陽一

ドクターパトロール
小泉　宏隆

栃木県スキー連盟

32 期　星　伸也

岡山県スキー連盟

56 期　井戸　美治

事務局より（寄付金受領名簿）

2019 年 5 月 1 日から 2019 年 11 月 20 日までに寄付された方です。（敬称略、順不同）

日付	所属（期）	氏名
05/14	東京都 12 期	鶴巻　等　（終身会員）
06/15	東京都 24 期	保坂　淳司　（終身会員）
06/24	宮城県 12 期	奥田　惇二　（終身会員）
06/24	東京都 49 期	村松　寛治　（終身会員）
06/25	山口県 14 期	大森　誠　（終身会員）
06/26	兵庫県 22 期	大出　泰正　（終身会員）
06/26	福島県 27 期	安田　耕寿　（終身会員）

日付	所属（期）	氏名
07/08	福井県 35 期	前田　初志　（終身会員）
07/09	福井県 23 期	扇浦　行弘　（終身会員）
07/17	愛知県 20 期	小椋　健司　（終身会員）
07/22	栃木県 08 期	後藤　昌弘　（終身会員）
07/26	青森県 12 期	一戸　繁輝　（終身会員）
07/29	東京都 11 期	平田　春雄　（終身会員）
09/30	東京都 36 期	中澤　義昭　（終身会員）

事務局より（訃報）

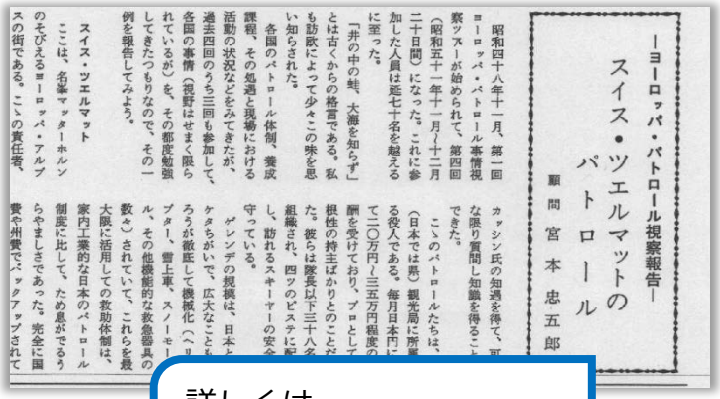
訃報

宮本　忠五郎さん（宮城県 2 期　92 歳）

JSPA 顧問として活躍されていましたが 2019 年 11 月 19 日に逝去されました。

宮本さんは SAJ 事業部長時代に JSPA の前身である SAJ 公認スキーパトロール連絡協議会の設立に御助言いただき、会報第 1 号にも「ヨーロッパ・パトロール視察報告」として御寄稿していただきました。

また日本の公認スキーパトロールの礎を築き上げてこられました。


―ヨーロッパ・パトロール視察報告―

スイス・ツエルマットのパトロール

顧問　宮本　忠五郎

昭和四十八年十一月、第一回ヨーロッパ・パトロール事情視察ツアーが始められて、第四回（昭和五十一年十一月―十二月二十日間）になった。これに参加した人員は延七十名を越えるに至った。

「井の中の蛙、大海を知らず」とは古くからの格言である。私も訪欧によって少々この味を思い知らされた。

各国のパトロール体制、養成課程、その処遇と現場における活動の状況などをみてきたが、過去四回のうち三回も参加して、各国の事情（視野はせまく限られているが）を、その都度勉強してきたつもりなので、その一例を報告してみよう。

スイス・ツエルマット

ここは、名峰マッターホルンのそびえるヨーロッパ・アルプスの街である。ここの責任者、カッシン氏の知遇を得て、再三限り質問し知識を得ることができた。

このパトロールたちは、（日本では県）観光局に所属する役人である。毎月日本円にして二〇万円～三五万円程度の報酬を受けており、プロとして根性の持主ばかりとのことだった。彼らは隊長以下三十八名組織され、四つのビステに配し、訪れるスキーヤーの安全を守っている。

ゲレンデの損傷は、日本とケタちがいで、広大なことろうが徹底して機械化（ヘリコプター、雪上車、スノーモール、その他機動的な救急器具の数々）されていて、これらを最大限に活用しての救助体制は、家内工業的な日本のパトロール制度に比して、ため息がでるうらやましさであった。完全に国費や州費でバックアップされて

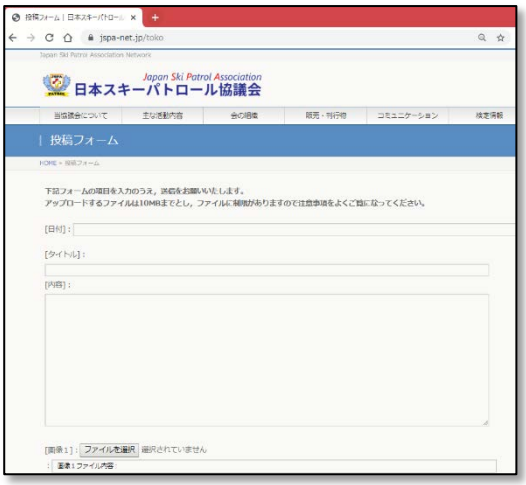
詳しくは,
パトロールニュース
第 01 号
発行　1978/05/01
をご覧ください。

事務局より（ホームページ投稿依頼）

今月号より、広報誌の編集を担当いたします、常任理事の石川由紀子（茨城第 45 期）です。皆さまにより見やすく、楽しんでいただけるように努力してまいりますので、これからもよろしくお願いいたします。

パトロールニュースでは、皆さまからの情報をお待ちしております。ゲレンデ最新ニュースやちょっとした情報など、身近なニュースをぜひお知らせください。

ホームページから受け付けておりますので、写真なども添えてお知らせいただけると助かります。パトロールニュース、またはホームページ上でご案内させていただきます。皆さまからの情報をお待ちしております。



右のＱＲコードを読み取ってください。
表示された投稿フォームに、お名前や内容を入力して、送信してください。

JSPA 投稿フォーム